

2024 年 12 月

学校法人 らく楽学園 らく楽寺井幼稚園

言語の方針

園の使命

世界中の人々の平和に貢献できる人材の育成

教育理念

多様な文化への興味を通して、幅広い視野や豊かな感性と創造性を育む

教育目標

何事にも意欲をもって 主体的に行動できる子

多少の困難にも挑戦し 他をも思いやれるやさしい子

みんなといっしょに 考えたり工夫したりできる子

言語の方針に対する目的

当園で、言語に対してどのような考えで取り組んでいるかを明確にし、職員が共通理解して同じ方向性、一貫性をもち教育、保育を行うためのもので、保護者その他の人々に公表し方針を示すものです。

言語についての定義

言語は、日常のいろいろな経験から習得し、様々な人とのコミュニケーションや関わりをもつために欠かせないものであり、知る・伝える・表現するために必要なものとし、さらには自己肯定につながると考えています。

日本語(母国語)

第一言語を母国語である日本語とし、いろいろな経験を重ねていく基盤として大切にしています。保育教諭は子どもたちに正しい言葉で愛情をもって関わっています。子どもたち同士の関わりが深まる手段の一つと考えています。

英語

各学年に外国人英語講師をおき、英語の活動や表記、日常的にネイティブな英語に触れて親しむことで自然に様々なことを受け入れる姿勢に結びつくと考え、国際的視野が広がると信じています。年長児希望者はマーシーハイツ幼稚園に登園して、園生活を体験しながら英語に触れるグアム短期留学に参加することができます。

中国語

5歳児での中国語講師との活動で中国語に触れ、多様な文化や表現があることを知り国際的視野を広げるとともに探究心を育むと考えています。また、年長児希望者は好來幼稚園に登園して園生活を体験しながら中国語に触れる台湾短期留学に参加することができます。

硬筆

5歳児ではひらがなを書く時間を設けて文字への関心を深め、書く楽しさを体験しています。4歳児までは文字に興味を持つ機会を設け、5歳児へとつなげています。

当番・グループ活動

友だちと共に活動する中で役割として発言したり、自分の考えや思いを伝えたり相手の意見を聞き、認め合う経験を重ねることで自己肯定につながると考えています。考えがぶつかった時は保育教諭が仲立ち、話し合う時間を設けて一緒に考えています。

行事

運動会・生活発表会・作品展では保育教諭や友だちと話し合って作っていく中で、いろいろな表現の仕方をみんなで考え、歌ったりセリフ(劇)を言ったり、成し遂げる喜びや楽しさを体験します。誕生会では、ステージで自己紹介をしてお祝いをしてもらい、自分の大切さ(自己肯定)を感じる経験もします。

歌

季節の歌や子どもたちが好きな歌、園歌を聴いたり歌ったりし、最初は楽しい音やリズムから関心を持って歌ったり歌詞の意味を知ったりすることで、語彙や表現方法が増えています。

図書室

図書室を設け、様々な本(日本語・英語・中国語)に触れられるよう環境を整えています。読んだり読んでもらったりして、いろいろな物語に触れて考え、心や表現を豊かにします。また、興味や関心、疑問をもったことを調べたりまた出会った本から興味や関心が広がったり、さらには文字に関心を持つことにつながると考えています。

本の読み聞かせ

保育教諭や保護者(誕生会でおはなし会)の時間も大切にしています。絵を見て視覚でも楽しみながら、話(言葉)をしっかり聞く力や想像力を高めることにもつながっていると考えています。また、英語や中国語の絵本に触れる時間も大切にし、興味や関心につながるきっかけになっています。

参考文献	My IB 学習と指導
	エンゼル幼稚園 ランゲージポリシー
	若草幼稚園 言語についての方針